

(別添7)

事業所名 グループホーム無量寿

2 目標達成計画

作成日: 平成 24 年 2 月 2 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	入居者、お一人おひとり様の思いや希望、意向を把握し、本当に望まれているグループホームでの暮らし方ができているのでしょうか。	職員全員が、入居者お一人おひとり様の思いや、希望、意思を把握し、実践につなげることができる。	・これまでの生活史の把握や個別援助を行う中でのコミュニケーション、言動を傾聴することにより、本人の好みや意向の情報収集を行う。 ・毎月入居者様の思いや希望、意向を担当職員がモニタリングをし、毎月のカンファレンスで職員全員が現在の状況を評価、共有し、引き続きセンター方式の見直しも行き、家族の方からも希望、意向を情報収集して新に記入、または追加記入を行い充実を図っていく。 ・これらをケアプランに反映させて、職員全員で統一した介護、個別の支援を提供し実践につなげる。	8ヶ月
2	13	職員研修を充実させたい。	内外の研修に参加することで、ケアの統一と向上を図ることができる。	・外部への色々な研修に参加し、職員全員に伝達を行う。 ・内部研修で事例発表を行う。	8ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。